

## 令和5年度 国立大学法人広島大学物品・役務等契約監視委員会 議事概要

開催日及び場所	令和5年10月27日(金) 13:30~15:30 広島大学東千田キャンパス A501多目的室	
委員	委員長 栗栖長典(本学監事) 委員 井上周子(弁護士) 委員 大場史郎(税理士・行政書士) 委員 朝長慎弥(公認会計士・税理士) ※敬称略 委員長を除き50音順	
審査対象期間	令和4年4月1日 ~ 令和5年3月31日	
抽出案件(合計)	3件	(備考)
物品(計)	0件	・質疑応答対応部署
一般競争 (政府調達契約)	0件	財務・総務室財務部会計グループ
一般競争 (政府調達契約を除く)	0件	財務・総務室総務・広報部総務グループ
指名競争	0件	学術・社会連携室
随意契約 (公募型企画競争)	0件	オープンイノベーション本部地域連携部
随意契約 (公募型企画競争を除く)	1件	
役務(計)	2件	
一般競争 (政府調達契約)	0件	
一般競争 (政府調達契約を除く)	1件	
指名競争	0件	
随意契約 (公募型企画競争)	1件	
随意契約 (公募型企画競争を除く)	0件	
委員からの意見・質問、 それに対する回答等	意見・質問	回答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申	別紙のとおり	

意見・質問等	回答
<p><b>報告</b>  <b>前回の委員会において行った意見の具申(次の1.~3.)への対応について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>冒頭、昨年度の当委員会委員長であった栗栖委員より、意見の具申については広島大学の契約担当職(財務・総務担当理事)に対し直接内容を説明し、善処を求めている旨の報告があった。</li> </ul> <p>1. 他大学と契約状況に関する情報共有を含めた連携を行っていただきたい。また、複数の業者に入札に参加してもらえるように、広島県内だけでなく、より広域的な契約を視野に入れた取り組みを行っていただきたい。</p> <p>【意見具申への対応報告に対する質疑応答】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>入札情報集周知方法への業者からの要望として、「入札公告期間を長めにとってほしい」との意見に対して、細則で定められた期間を確保しているため、WEBサイトの早期確認を業者に促すという考えが示されているが、細則を改正すれば良い話でもあるので、より柔軟な対応を行っていただきたい。</li> </ul> <p>入札参加辞退理由の中で「指定された納期に間に合わないため」というのがありますが、この点についても柔軟な対応ができるのではないかと。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>入札参加辞退理由の中で、「仕様を満たせないため」というのが一番件数が多い理由となっているが、具体的にどのような理由が考えられるのか。</li> <li>一番多い辞退理由であるので、今後の契約にも活かせるように、その点のフォローは行っていただきたい。</li> </ul> <p>また、昨年度本委員会の審議案件「感染性廃棄物収集運搬業務」において、委員から意見のあった契約の見直しについて検討した結果の報告があった。</p> <p>【令和4年度契約監視委員会における意見に対する対応】  (意見)</p> <p>箱単位の契約では不利になるのではないかと。重量単位での契約を検討してはどうか。  他大学の契約が、箱単位なのか重量単位なのか等情報を共有し、他大学との連携を含めた広域的な契約を検討していただきたい。</p> <p>(質疑)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>箱単位と重量単位の契約の違いで、コロナのような特別な状況下では、どちらかが有利又は不利という違いはでてくるのか。</li> <li>回収する箱は毎日回収しているのか。だとすれば重量単位の方が有利に思えるが。</li> <li>近隣のある大学では、廃棄用の箱が複数存在していることから、仕分けコストや安全性に問題があるとのことだが、広島大学でも同じことではないのか。</li> </ul>	<p>2022年度・2023年度(6月末時点)の一般競争入札、政府調達、計97件の入札について、広島大学との取引のある業者53社にアンケート調査を実施し、入札参加辞退の理由等を分析した結果、今後は郵便入札を積極的に認めること、落札実績のある県外業者に声をかける等を取り組んでいくこととした。</p> <p>納期に間に合わないという件は、大学病院での緊急性を伴った契約であることが考えられるが、ご意見のとおり、可能なものは柔軟に対応できるように検討していきたい。</p> <p>業者に確認したわけではないが、取扱いのできない商品が含まれていることが考えられる。</p> <p>近隣の大学及び現行契約業者にヒアリングを行い、箱単位と重量単位の契約の料金に大きな差はなく、むしろ重量計測のための職員を確保する必要も考えられることから、従来どおり箱単位での契約が望ましいと考えている。  なお、現行契約業者以外から問い合わせがあることから、引き続き検討を行ってきたい。</p> <p>具体的な検討は行ってはいないが、実際にそういった状況が生じた場合には、変更契約等の検討は行う必要はあると考えている。</p> <p>毎日回収している。そのため、大きさの違う複数の箱を用意して行っている。</p> <p>当該大学の廃棄用の箱は段ボール製であるが、本学では貫通性のない強固な箱を使っているため、仕分けコストや安全性の問題は発生していない。</p>

意見・質問等	回 答
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 審査に先立ち、各委員から今年度の審査対象とした契約事案の抽出理由について説明があった。</li> <li>・ 井上委員 抽出案件： 広島大学イノベーションセンターで使用する電気需給契約の申込み ＜理由＞ <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 随意契約である</li> <li>・ ある程度金額が高い</li> <li>・ 役務契約である</li> <li>・ 同種の契約が複数ある</li> <li>・ 中国電力に問題事案があったこと</li> </ul> </li> <li>・ 大場委員 抽出案件： 広島大学本部棟などの清掃  ＜理由＞ <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一般競争入札でより安価な業者と契約を行っているが、清掃の質はどのように保たれるのかという点</li> </ul> </li> <li>・ 朝長委員 抽出案件： 広島大学国際交流拠点施設管理運営業務 ＜理由＞ <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公募型企画提案である</li> <li>・ 随意契約である</li> <li>・ 役務契約である</li> </ul> </li> </ul>	<p>※後に物品供給契約に修正があった。</p>
<p><b>議事1</b> <b>委員長の選出について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 委員の互選により栗栖委員を委員長として選出した。</li> </ul>	
<p><b>議事2</b> <b>案件の審査について</b></p> <p><b>(1) 広島大学イノベーションセンターで使用する電気需給契約の申込み</b></p> <p>(最初に、契約担当部署より契約概要の説明があった。)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 資料3の電気の調達契約一覧において、平均単価にばらつきがみられるのはどういう理由か。</li> <li>・ 他の役所等では新電力会社が入札に参加している事を承知している。広島大学でも状況によっては競争入札という形に切り替えても良いのではないか。</li> <li>・ 現在、電気料金が非常に高くなっているが、契約期間中高くなることはあるのか。</li> <li>・ 燃料調整費が高くなると電気料金も高くなり、燃料調整費が安くなると電気料金も安くなるという理解で良いか。</li> </ul>	<p>それぞれ契約電力値や使用量が違うため、支払金額の違いによって平均単価が異なっているものである。</p> <p>複数社に市場調査して、比較検討の結果、競争入札に切り替えることもある。</p> <p>基本料金と従量料金の単価は固定となっている。燃料費等調整額の影響により高くなることはある。</p> <p>そのとおりである。</p>

意見・質問等	回答
<p><b>(2) 広島大学本部棟などの清掃</b></p> <p>(最初に、契約担当部署より契約概要の説明があった。)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 清掃について、何をもちて清掃が出来ている、または出来ないという評価になるのか。</li> <li>・ 東広島キャンパスでの6区分の清掃契約で請け負っている会社は2社ということか。</li> <li>・ 落札した企業はそれだけ安い金額で入札しているわけだが、その業者がこちらが求める清掃に合うのかという点はどのように考えているか。</li> <li>・ 例えば、どこの業者について、何件苦情の報告があった等の集計は行っているか。</li> <li>・ 次回の契約に役立てるためにはそのような参考情報もあった方がよいのではないか。</li> <li>・ 清掃担当者が変わったりすると、清掃の仕方が変わり苦情が多くなったりすることが考えられるため、清掃担当者の変更には注意しておく必要がある。</li> <li>・ 競争加入者名簿の等級は清掃に関する質との関係はあるのか。</li> </ul>	<p>日々各部局から報告を受けて、出来ていない状況が確認できれば、現場代理人に指摘してやり直させることとしている。</p> <p>2社のうち、1社が4区分でもう1社が2区分を請け負っている。</p> <p>各部局から報告書があがってくるので、それに従って随時対応している。</p> <p>特にまとめたものはない。</p> <p>効果が見え辛く難しい問題であると感じている。極端に悪い状況が見えれば契約解除も可能としている。</p> <p>承知しました。</p> <p>等級は企業規模を表すものであり、Aが大企業、Dが中小企業というイメージとなる。今回の審議案件では本学の規程でD等級まで入れても良いという契約となっている。</p>
<p><b>(3) 広島大学国際交流拠点施設管理運営業務</b></p> <p>(最初に、契約担当部署より契約概要の説明があった。)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 企画提案されたものを評価項目毎に評価をされて契約の相手方を決定しているわけだが、契約期間が終了する際には、実際に業者が行った業務に対する評価を行って次の契約に活かすような取り組みを行っていただきたい。</li> <li>・ 建設にはどの程度の費用が掛かったのか。</li> <li>・ 業務に対する評価は必ずエビデンスを残して次年度に改善をしていただくようにしていただきたい。</li> <li>・ 公募型企画競争はこれが初めての取り組みになるのか。</li> <li>・ 色々な業務をセットに契約すると、割高な契約になると考えられるが、その点は如何か。</li> <li>・ 宿泊施設は短期滞在型になるのか。利用実績はどういう状況になっているか。</li> </ul>	<p>業者とは毎年ミーティングを行うこととしており、そこで評価を行い、必要な改善を行っていただくように対応している。</p> <p>総工費は約15億となっている。</p> <p>承知しました。</p> <p>初めての取り組みではない。よくあるのは広報物の発行等である。本件はその中では規模が大きい方である。</p> <p>本件では施設管理業者3社から提案があり、コストについても比較は出来ていると考えている。</p> <p>1週間以上1年未満の宿泊施設となっており、利用者の多い4月時点では約79%の利用があり、直近では8月が約64%の利用となっている。</p>

意見・質問等	回 答
<b>議事3 意見の具申について</b>	
<b>【意見の具申】</b>	
<p>1. 今年審議を行った3件については、特に具申はない。</p> <p>2. 意見として次の発言があった。</p> <p>契約自体の振り返りという意味で、対象を絞って契約事案に対する出口の評価や契約業者に対する苦情などを集計し、質の保証に繋げる取り組みを検討していただきたい。</p>	